

# 平成26年度第1回(4月)理事会 議事録

開催日時 平成26年4月20日(日) 午後1:00~4:55  
場 所 兵庫県民会館 7階 亀の間  
出席者 山田理事長、長・中島副理事長 (代理)[遅参]  
氏家・中村・牛塚・池田・田井・南平・清水・高橋・植木 各学識経験者理事  
山中・佐茂・中島・鈴木・佐伯・阿部・中村・堤・讃岐・安積各地区選出理事  
参席者 山下・山田副連盟長、三木監事  
森地県連コミッショナー、家門・糟谷・原田・藤尾 各県連盟副コミッショナー  
事務局 南事務局長、能登事務局次長、石橋・伊木・植田事務局職員  
欠席者 荒西理事、大庫監事、中村副コミッショナー、伊木事務局職員  
伝 達 ベンチャー富士草 川原 和音(伊丹第2団) PNo.3022  
古結 久也(伊丹第2団) PNo.3023  
立道 真樹(伊丹第2団) PNo.3024  
学識経験者理事委嘱 連盟長委嘱 清水秀彦(尼崎第14団)  
高橋正幸(神戸第23団)  
中村正寿(神戸第54団)  
23WSJ 実行委員長 理事長委嘱 清水秀彦(尼崎第14団)  
危機管理検討委員会委員長 // 高橋正幸(神戸第23団)  
ベンチャー特別委員会委員長 // 植木 保(宍粟第3団)  
スカウト委員会委員長 // 中村正寿(神戸第54団)  
連盟65周年記念事業実行委員長 // (休憩後) 中島佳一(川西第1団)  
ひょうご青少年社会貢献活動認定制度認定証授与 阪神さくら地区委員長

## 議 事

### 1. 開会式

国旗儀礼

スカウトサイン

(S)連盟歌

理事長あいさつ

副連盟長あいさつ

司会)事務局長

//

藤尾副コミ

//

山田理事長

山田副連盟長

### 2. 議長の指名

理事長の指名により長副理事長が議長を務めることになった。

### 3. 会議成立宣言

事務局長から本日の出席状況を報告し、理事定数23名、出席理事22名、欠席1名(委任0名)で定足数を満たしていることから理事会が成立していることの報告があった。

### 4. 議事録署名人の指名

議長から議事録署名人として、中島 靖浩(地区選出理事)、池田 純雄(学識経験者理事)を指名、出席理事全員が承認し、両名も受諾した。

### 5. 議題

#### (1) 承認事項

##### ① 平成26年度定時総会提出議案の承認を求める件

□主旨説明

山田理事長から提出議案について配布資料に基づき第1号議案から第6号議案について説明があり、追加議案等がないか確認がされた。

- 質問・意見 特になし  
採決 拍手多数で承認された。

② 平成25年度事業報告に関する承認を求める件

主旨説明

山田理事長から平成25年度活動基本方針の評価と報告が配布資料に基づき説明された。また、県連盟コミッショナー活動の評価と反省について森地県コミッショナーから説明がされ、各委員会の報告事項については、各自で確認して頂き洩れ・追加・訂正等があれば事務局宛に連絡をお願いし、この内容で総会資料とすることで審議をお願いした。

- 質問・意見 特になし  
採決 拍手多数で承認された。

③ 平成25年度決算報告及び監査報告に関する承認を求める件

主旨説明

南平財務委員長から決算内容について、集約表に基づき詳細を説明し、特定目的資産繰入支出を予定していたが監査の指摘により事業1ヶ月分の繰越額を残す方向で見直しを行った。ただし、現状の方法は定時総会に於いて指摘され、財務委員会で繰越額を減らすことでこれまで報告しているので、今度の総会ではその点を説明して事業1ヶ月分を繰越残とすることを説明する。

- 質問・意見 特になし  
採決 拍手多数で承認された。

④ 特別委員会委員の委嘱に伴う承認を求める件

主旨説明

事務局長から各委員会からの推薦も含めて配布資料に赤字で記載の委員をそれぞれの委員会委員に推薦しますので審議をお願いしたい旨の説明をした。

質問・意見

・連盟65周年記念事業実行委員会の委員が委員長から送られたものと違うため事務局長から訂正の説明があった。県コミチームは原田氏⇒藤尾氏、地区(阪神北)池田好信氏を追加する。

・尼崎地区からも委員を選出して欲しい。との中島委員長から要請があった。

- 採決 拍手多数で承認された。

(2) 協議事項

①. 各地区の年間評価及び平成26年度事業計画(案)について

主旨説明

各地区毎の年間評価と平成26年度事業計画(案)について説明をお願いし、意見交換をお願いし、各常設委員会及び各地区からの評価を踏まえた平成26年度取組内容について各々から説明を行った。

- 質問・意見 特になし

②. 継続登録の集計結果と今後の追加登録について

主旨説明

森地県連盟コミッショナーから継続登録の完了に伴い平成25年度登録と平成26年度登録結果の比較表にて説明があり、退団数291名→106名に減少したことの説明があった。

阪神さくら、神戸垂水、淡路の3地区が平成25年度登録時より増員となったこと、各団毎の増減については赤字資料で説明し、1年6名以上の増員をお願いしていることから3名以下の入団について網掛け表示とした。また、スカウト数一桁の団にも網掛けをしているので団担当コミッショナーの支援が必要と考えている。

地図に記載している団所在地別に現存する団と平成16年度に存在していた団、又過去に団があった所在地を記載した。合わせて入団3名以下と以上の団を色分けして活用できるようにしたので組織拡充委員会での検討資料として活用し、組拡に繋げて頂きたいとの説明がされた。

□質問・意見

- ・委員会でも議論して活用することを組織拡充委員長から発言された。
- ・退団者数には、ローバー年代の指導者への移行や年齢制限からの退団があると思われるとの意見もあった。

③. ビーバーベスト章・精励章の見直し及び表彰規程の各地区の意見について

□主旨説明

森地県連盟コミッショナーから前回の理事会で検討依頼されたビーバーベスト章・精励章の申請方法について、各地区で確認した意見を出してほしいとの説明があった。

□質問・意見

- ・提案どおりで地区としては問題ないとの意見が大勢であった。
- ・事務局長から振興大会でのビーバーベスト章・精励章の授与や団により申請時期がバラつくことから管理が大変であるので、個別の調査は事務局ではしないので、各地区で責任を持って申請するように依頼され、各地区からの異論は無かった。
- ・採決の結果、申請時期を2とおりで実施することで規程の改定を進める。

④. 船坂古民家の引き渡しに伴う名称募集と利用方法について

□主旨説明

山田理事長から4月26日に上中様からの古民家の引き渡しがあるとの説明があり、関係する方は参加して欲しいとの要請があった。また、活用する中での親しみやすい名前があると分かりやすいので古民家の名称を募集したいので各団・隊へのご案内と応募をお願いしたいとの要請がされた。

□質問・意見

- ・応募の文書は、別途出さないなのでこの件は各地区内で説明をお願いした。
- ・引き渡し日には、山田理事長、森地県連盟コミッショナー、事務局長が参加する。

(3) 連絡(依頼)事項

①. コミッショナーチームからの連絡・依頼事項について

- ・アクションポイントの仕様変更についてPPTにて県コミから説明した。
- ・ビーバー・カブの上進時期変更及びカブ進級課目の変更について

②. 各常設委員会からの連絡・依頼事項について

- ・「ひょうご青少年社会貢献活動認定事業」への参加奨励を各団宛にお願いします。
- ・平成26年度定型訓練・定型外訓練の計画について参加奨励を要請した。

③. 事務局からの連絡・依頼事項について

- ・事務局員の交代により総会資料の作成やデータ整理等で混乱をきたすことから、委員会の議事録提出と各種依頼事項に対する期限厳守をお願いしたいと要請した。
- ・事務局員 伊木→植田に交代する。(植田氏自己紹介)

(4) 報告事項

① 県連盟コミッショナー(トレーニングチーム含む)の報告

(ア) インダバが 5/30～6/1 に三木ホースランドパークで開催する。参加ください。

② 組織拡充委員会

(ア) 追加登録の実績報告

③ スカウト委員会

④ 指導者委員会

(ア) 定型・定型外訓練の実施結果報告

⑤ 野営・行事委員会

(ア) 委員会報告

⑥ 国際委員会

(ア) 委員会報告

⑦ ユース委員会

(ア) 委員会報告

⑧ 財務委員会

(ア) 委員会報告

⑨ 特別委員会の報告

(ア) 連盟 65 周年記念事業実行委員会

(イ) 23WSJ 実行委員会

(ウ) ベンチャー特別委員会

(エ) 危機管理検討委員会

⑩ 事務局からの報告事項

(ア) 日本連盟維持会費の納入実績報告(資料配布)

(イ) 兵庫県ボーイスカウト振興会の維持費納入実績報告(資料配布)

(ウ) 23WSJ 協賛金の入金状況について報告(資料配布)

(サ) 各種プログラムに活用できる関係資料の配布説明

(5) その他

6. 閉会セレモニー

理事長あいさつ

副連盟長あいさつ

スカウトサイン

国旗儀礼

司会:事務局長

山田理事長

日下副連盟長

藤尾副コミ

事務局長

以上

平成 26 年 5 月 23 日

議長

長 八洲翁



議事録署名人

甲島靖浩



議事録署名人

池田純雄

